

【高等学校→就労先】

個別の移行支援計画

作成機関	〇〇高等学校
記入者	3年担任〇〇〇〇
	特別支援教育コーディネーター〇〇〇〇

プロフィール						
フリガナ	〇〇〇〇 〇〇		生年月日	住所	〒000-0000	
生徒氏名	〇〇 〇〇		H〇年〇月〇日		〇〇県〇〇市〇〇町Ⅰ丁目Ⅰ番地	
			(男・女)		電話番号	000-000-0000
就労先	株式会社 〇〇〇〇			保護者	氏名	◎◎ ◎◎◎
電話番号	000-000-0000	通勤方法	電車		電話番号	000-000-0000

将来の生活について、本人・保護者の希望	
本人の希望 就職後は、家を出て、アパート等で生活をしたい。友人の輪を広げ、余暇を有効に使いたい。 保護者の希望 真面目に仕事に取り組み、落ち着いた生活を送ってほしい。	

これまでの支援の内容				
健康	基本的生活習慣	社会性	学習	余暇等
・身体・姿勢・手指 ・視覚・聴覚・移動 ・精神 など	・食事・排泄・衣服着脱 ・金銭の利用・交通機関の利用 ・用具の使用・片付け など	・言語理解・きまりの理解 ・意思伝達・感情コントロール ・集団行動・危険回避 など	・聞く・話す・書く・読む ・推論する・計算する ・描く・PC利用 など	・興味関心 ・余暇利用
・学期始めや学校行事など、環境の変化の折に不安定になることがあり、主治医と連絡を取り合った。 ・〇〇の疾病があり、毎日服薬している。 ・車椅子を利用しており、時々福祉サービスを利用した。	・触覚過敏があり、制服を着ることができず、体操服で過ごしていた。 ・バスを使って移動はできるが、新しい路線等を使用する場合は、事前に下見を数回行った。	・人見知りな面があるので自分から話しかけるのは苦手である。慣れるまで時間がかかる。 ・発達障がい者総合支援センターで相談にのってもらっていた。	・作業は得意で、やり方を教えると進んでできる。 ・タブレット端末やパソコンを使用して、簡単な作品を制作するのが得意である。	・走ることが好きで、毎朝母親と一緒に近くの公園までランニングをしている。 ・陸上クラブに所属しており、大会にも出場した。

今後、必要と思われる支援と、関係機関の連絡先				
健康	基本的生活習慣	社会性	仕事	余暇等
・定期的に受診を行ったり、不調を感じたときには、診察を受けるよう助言したりする。	・起立性調節障がいのため朝、なかなか起きられないことがあるので、通勤について周囲の人が声をかけるなどの配慮が必要。	・人間関係の形成が苦手であるので、状況を説明したり、言い方を助言したりするなど、周囲の人のサポートが必要と思われる。	・仕事内容等を伝達するためには、視覚的な情報を使用すると理解が早いと思われる。	・勤務先や余暇等において、マラソンなどの運動を継続できることを希望している。
〇〇病院〇〇科 連絡先0000-00-0000 〇〇市 福祉担当 連絡先0000-00-0000	〇〇病院〇〇〇〇科 連絡先0000-00-0000	発達障がい者総合支援センター 連絡先0000-00-0000 障がい者就業・生活支援センター 連絡先0000-00-0000	〇〇高校 連絡先0000-00-0000	〇〇陸上クラブ 連絡先000-0000-0000
備考				

同意書

貴校で作成した個別の移行支援計画を（ ）へ引き継ぐことに同意します。

令和 年 月 日

高等学校長 様

署名